

広報むなかた
むなかた
タウンプレス

宗像市公式ホームページ
<http://www.city.munakata.lg.jp/>
宗像市公式フェイスブック
<https://www.facebook.com/munakata.city>
メールアドレス
koho@city.munakata.fukuoka.jp

発行: 宗像市
〒811-3492 福岡県宗像市東郷1-1-1
代表: 総務課
☎0940-36-1121 FAX 0940-37-1242
編集: 秘書政策課広報報道担当
☎0940-36-1055 FAX 0940-37-1242

毎月1日・15日発行

平成27年12月15日号

年末年始の休み一覧表 3
建物の外観変更前に景観計画の確認を! 4
中学生職場体験事業ワクワクWORK 5



大物を釣り上げました!
(市長杯釣り大会・12ページ)

軽自動車税の税率(年額)が変更 2
「王陵(おうりょう)の丘」大成洞(たいせいどう)古墳群、「時間旅行ムナカタ」なるほど! よく分かる世界遺産Q&A、「ふるさとから世界遺産を!」男女共同参画推進懇話会が意見書を提出、「メッセージ」 「不要品を買い取ります」という電話に気を付けて! 目的は貴金属かも?! 「転ばぬ先の杖」 12
ロコモティブシンドロームを防ごう! 健康寿命を延ばすために、「健康むなかた21」 13

1~4	4~7	8~13	14
行政	学びの里	お知らせ	カレンダー

**年末年始は
宗像自慢の海産物を
召し上がれ**



宗像市は玄界灘の荒波に揉まれた新鮮な海産物に恵まれ、漁業が盛んです。特にふくは、全国第2位の漁獲量を誇っています。(農林水産省「平成25年農林水産関係市町村別統計データ」から)、毎年農林水産関係市町村別統計データから、毎年

年ふくフェアを開催しています。また、年末年始の食卓を彩る寒ブリも、身が引き締まっておいしさに定評あり。正月の郷土料理、ノウサバも有名です。このように冬の宗像には、おいしい海産物がたくさんあります。年末年始、宗像に帰省する人、家族で過ごす人、みなさん、宗像の海産物を楽しんでみてはいかがでしょうか。

地元の漁師さんに聞きました!!

12月1日にトラフグ漁が解禁されました。トラフグは、刺身か鍋が1番! うち天然にこだわっていて、天然と養殖とでは、味の差は歴然です。カナトフグだと煮つけや味噌汁もおいしいです。トラフグの10分の1の値段で手頃なシマフグは、鍋やから揚げがおすすめです。この時期だと他にもブリやサバもおいしいですよ。これからも新鮮でおいしい魚をみなさんにお届けします。



生船船長・八尋時男さん、幸丸船長・権田清人さん、蛭子丸船長・北崎信明さん(右から)

今シーズンもおいしい魚が捕れますように!(祈願祭)

**鐘崎天然
とらふくフェア**

毎年恒例の「鐘崎天然とらふくフェア」を本年度も開催します。平成28年1月末頃予定。鐘崎天然とらふくを心ゆくまで味わえるのは、この時期だけです。詳細は、鐘崎ふくフェア実行委員会HP <http://genkai-mon.jp/>を確認を。



新鮮な天然とらふくは刺し身の味も絶品!

この「のほり」が目印

たにいいブログ・フォト日記

広報紙15日号で毎月、市HP <http://www.city.munakata.lg.jp/>に掲載している市長ブログを紹介しています。

■問い合わせ先 秘書政策課秘書担当 ☎(36)0890



ヘスケス選手と固く握手

11月2日、宗像サニックスブルースのヘスケス選手が、市役所を訪問しました。ヘスケス選手は、ラグビーワールドカップ2015イングランド大会の初戦となった9月

19日、世界の強豪で優勝候補の南アフリカ共和国戦に出場し、試合終了間際に劇的な逆転トライを決め、「日本強し」と世界中から多くの賞賛を集めました。また、試合に出場したときには、何度も「宗像サニックスブルース」とアナウンスされ、「むなかた」の言葉を世界中に轟かせられました。

宗像市民に夢と勇気を与えてくれたこと、「むなかた」の名前を世界に発信してくれたヘスケス選手に、市民を代表して感謝状を贈呈しました。同席した宗政代表取締役社長に昨年、チーム名を「福岡サニックスブルース」から「宗像サニックスブルース」に変更してもらったことについて、改めて感謝の意を伝えました。

ヘスケス選手の「試合前、国歌の君が代を歌うときは、ホームの宗像をイメージしている」という言葉に感激するとともに、宗像サニックスブルースの今後の活躍を期待する応援のメッセージを贈りました。

「鐘崎天然ふく」学校給食

中学校にも
拡大!



カナトフグの水炊きをみんなでおいしく食べました



絶品のカナトフグの水炊き

生となり、授業と会食を通して子どもたちへふくのことを伝えました。子どもたちからは、「ふくがどうやって獲られているのか分かった」「おいしかった」「宗像のふくが有名とは知らなかった」という感想が多数。「ふくのまち宗像」が浸透していくように、今後も引き続き、市内外にPRしていきます。